

「納涼会」の結果報告

今年は7月末に梅雨明けになり、とたんに猛暑、気温も体温と等しくなりました。

さて、本年の納涼会は涼しいホテルにて会食と致しました。開催日は、8月6日(日)天気は快晴。会場はJR近江八幡駅近くのホテルニューオウミ内「八万ぼり」にて懐石料理を楽しみ、終演として花火大会を観賞し、お開きにしました。

当日は「てんびん祭り」が開催され、行事のオプションとして、暑さの最中、資料館、街道筋、八幡掘りの散策を楽しみ、会食のビールが格別なビールに思えました。

近江八幡は今年の大河ドラマ「功名が辻」で、豊臣秀次が八幡山城主に任命され信長亡き後、城下町の安土の人、物、物流を移し繁栄させた町で、近江商人発祥の地として、最近は町おこしとして長浜、彦根と同様、町並みの景観保存が進められています。

(担当幹事:林 嘉彦)

参加者(敬称略、アウイ順)

井上 良一夫妻・植山 久雄・梅本 和夫・菊地 勝正
柴原 喬夫妻・鈴木 善行・園田 公子・高木 多三郎夫妻
林 嘉彦夫妻・平野 正夫妻・村田 力夫妻 計17名

